

成人向け図書

サイクロン

なんとなのほさん、
フリッホーが効いた！

NNR
イベント限定本



あの……
私はいつまで
こうしていねば……

そもそも……
治療系魔法の練習なら
私を呼びつけなくても
いいよ……う……な……

ああ……
待たせて悪いね
もうちよつとだ
多分……もう少しで
……

おっ……

クラッ……

すごい……
無限書庫から
引っ張り出してきた
古代の魔道書すごいッー
今の技術では不可能な
睡眠魔法を
ついに使いこなしたぞッー

おっ……
おっ……

これは……
良い感じ
じゃないか？

いつ……たか……

高町くん？

高町教導官？
…起きてるかい？

…ほおお…
こりゃボンモクだ
凄い効き目だな

ああ…
なんて無防備で…
可愛い寝顔だ
……

いやあ…魔力齶の低い
私なんかの魔法が
エースオブエースのキミに
通じるかは大いに不安
だったんだが

キミを一分一秒でも
眠らせるために
凄まじく集中したよ

ゴロリッ

ゴッ

ゴッゴッ

そんな私の執念が
キミをも貫いたって
事かなア

かなかなア？

ゴッゴッ

さあ……
まずは見せておくれ

美しい
バリアジアケットの
下にある……
女の子な部分を



ほおおおおおッ

ほおおおおお……
高町くんのおっぱいは
こんな感じだったのかア

ほろんッ



んー？
夢の中で
感じてるのかい？

可愛いねえ……
乳首の先まで
本当に可愛いよ

キュッ

キュッ
キュッ



ピュッ

ほろん



どれ……
味見をッ……

ほろん
ほろん

おーおー……
眠ってるのに乳首が
立ってきた

揉んだら…柔らかくて…
乳首の先は…こんなに
硬くて……
……最高のおっぱいだ……

いやあ
高町教導官が意外と
普通に感じてくれるから
ほっとしてるよ

なにせ局の中でキミのイマージュというたら……
こういう事とは全く無縁だろう？
おまけに知り合いの高官たちに至っては……
前線でシンバの多いキミを……
煙たがってるときたまもんで……

だが……
私は違うよ……
私はずっと
キミを見てきた
から分かるんだ

厳しくて強い教導官とは
別の力オを持っている事を



たとえば
ほら……な？

乳首だけで
こんなに
濡らしてる

あぁ別に
卑下してる
わけじゃないよ

ただ……
エースオブエースも
それ以前に女の子
だねって事を
言いたいんだ

ふふ……
堪らんなあ
このメスの匂い……

嗅げば嗅ぐほど……
興奮させられるッ
たたた…堪らんッ
ああ堪らんよッ

このいやらしい
穴めッ

男を誘惑する
ニオイと汗を
撒き散らしおって！

そんなに
気持ち良いかッ？
高町なのはッ

ただでさえ
訓練あがりの汗が混じって
ニオイが強いというのに

こんなに
エロい汁を溢れさせて……
貴様の股間が
どれだけ卑猥なニオイを
撒き散らしているのが
分かっておるのかッ！

この…淫乱
魔導師が！
どうせ尻の穴も
好きなんだろうッ？

おーおーそんなに
ヒクつかせて
好きか好きかッ
高町なのはは尻穴も
好きかッ





こんな下品な穴には
……お仕置きが
必要だな

くほッ♡

高町君そこに
なおりたまえ

キミのような
風紀のなっていない
教導官には
再教育が必要だ！



きゅんッ

分かったかと
聞いているんだッ！

分かったかッ？
ああア？

×
×
×

×
×
×

.....
なんだこの膺は

私のモノに絡みついて
きて一体なにを
期待しているんだ？

この期に及んでまだこんな
ふしだらな感情に
染まりきるとはッ！

書様は本当に
どうしようもない
淫乱魔導師だな

はっ

はっ

はっ



こりゃあ再教育
どころじゃあ
済まん

ここまで精神の
たるんだ貴様に
エースオブエースの称号を
任せるわけにはいかん

私がしっかりと
開放し……貴様のその
緩みきつた心を
鍛えなおしてやる



分かったか
高町な……の……

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっはっはっ

はっはっはっはっ

はっはっ……

はっはっはっはっ





何回……
2回……か……
……
……

私に一体
なにを……ッ

うるさい
騒ぐなメス豚！

クニッ

今……もう
出るッか……い

オッ
ッ



おっ……おっ……おっ……

おっ……おっ……おっ……

おっ……おっ……おっ……
おっ……おっ……おっ……
おっ……おっ……おっ……

おっ……おっ……おっ……

おっ……おっ……おっ……

おっ……おっ……おっ……

おっ……おっ……おっ……

おっ……おっ……おっ……

おっ……おっ……おっ……

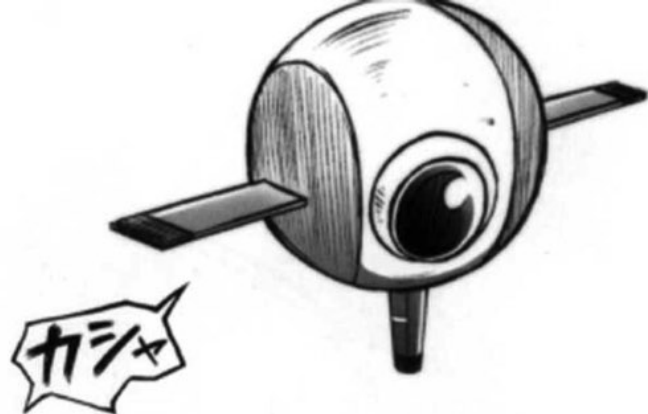


発行日：2010年8月15日

発行：サイクロン

連絡先：webmaster2@cyclone.sakura.ne.jp

印刷：コーシン出版 様



☆あとがき&おれい

今日は暑いなか わざわざ来て下さってありがとうございましたー。
親知らず4本抜き終わって人生の新しいステージにのぼった れいぜいです。

もうこのあとがきを書いている頃には、右手の親指が疲労でイッてしまってますが、
何とか無事にイベント限定本出せて良かった良かった……。
そして、エクシードなのはさんと中年オッサンが描けて良かった良かった。

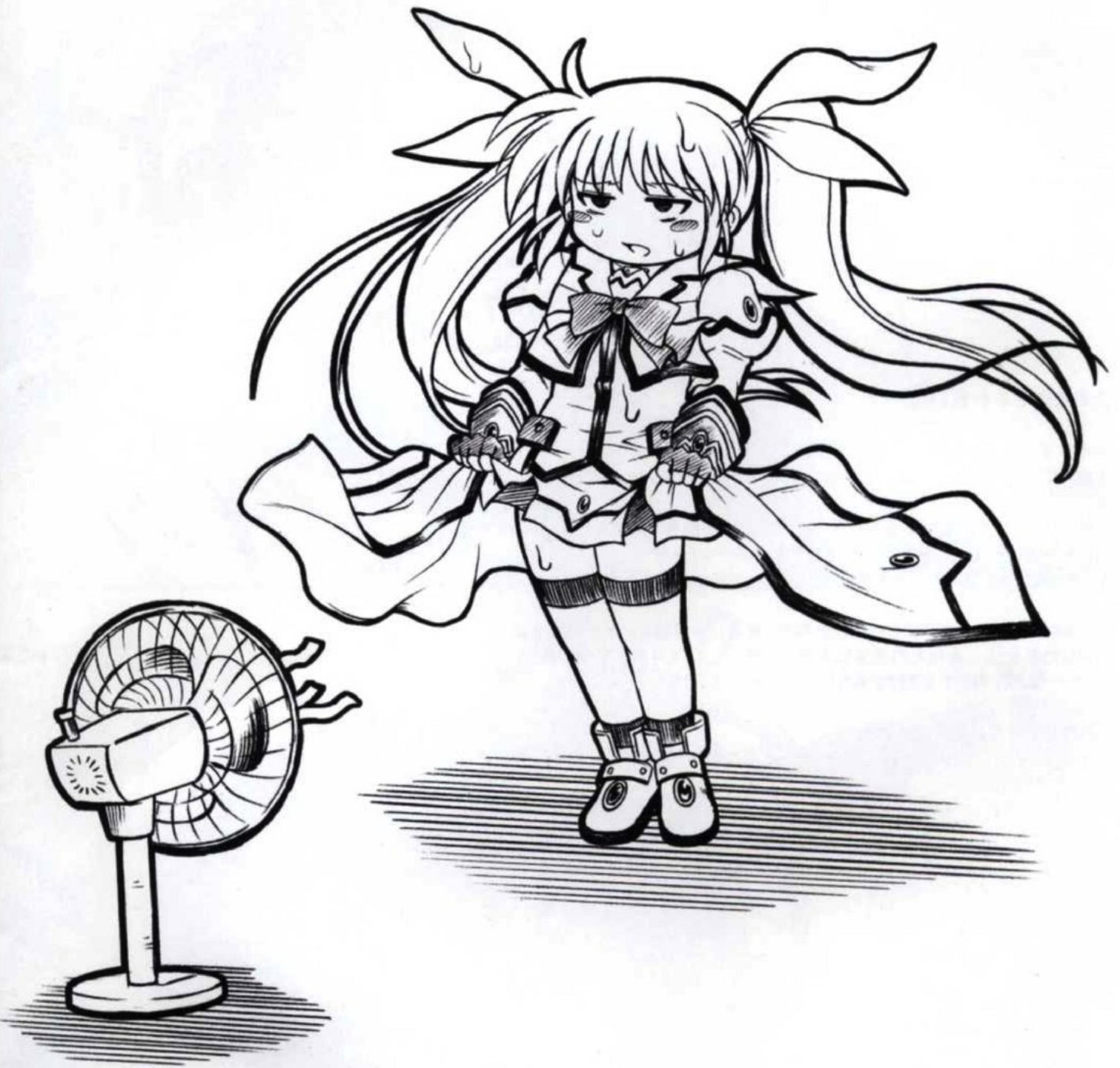
このあとオッサン ぼこぼこにされたのか、それとも脅迫ルートへの突入に
成功したのかは 見た人の想像にお任せするとして、とりあえず今の私は
ラリホーなんか無くて5秒で眠りにつけそうです(笑)

それでは、今回はこれにて！！
サイクロンのスペースまで来て下さって、本当にありがとうございました！！

最後に、この忙しい時期に本の手伝いをして下さったジンナイさん、大感謝です！！

では、しつれいします！





暑いなか来て頂き、ありがとうございました。

冷風